

整備に向けて

バンド化の推進

安平町のブロードバンド環境整備にむけて町では、情報通信技術（ＩＴ）を活用した便利で住みよい環境をつくるために、平成18年度に「地域イントラネット基盤施設整備事業」を、そして平成19年度には「地域情報通信基盤整備推進事業」を実施する計画で現在作業を進めています。

この事業は情報基盤整備関連事業で2カ年にわたり、国の補助金と合併特例債を活用しながら整備するものです。

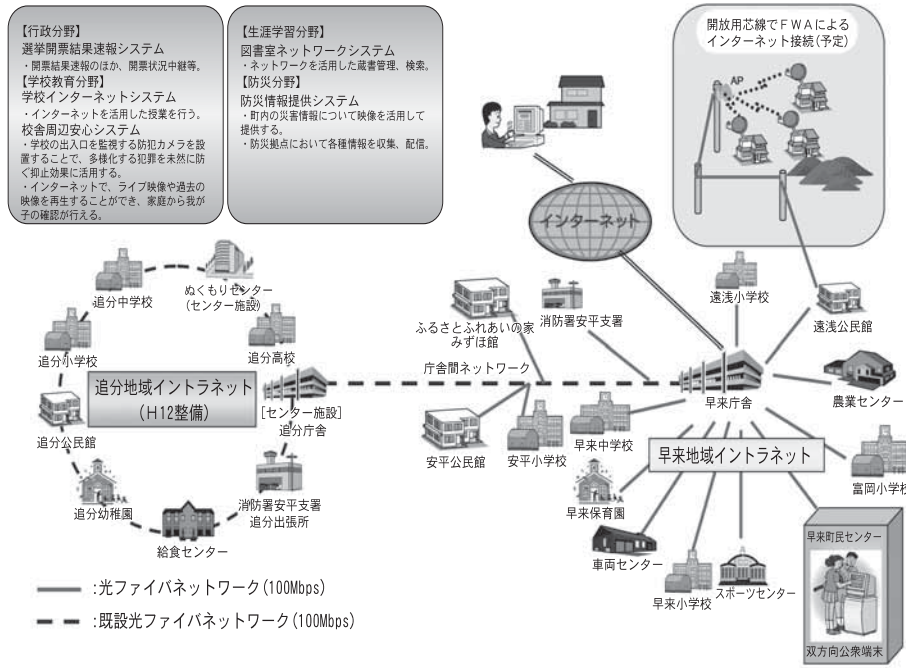
「地域イントラネット 基盤施設整備事業」とは

この事業は昨年度に実施しており、早来地区の学校を含む公共施設15拠点を光ファイバにて接続した事業で、既に整備されている追分地区の公共ネットワークと結びつけ、安平町の公共施設間を地域公共ネットワーク網として広分野で活用します。又、このネットワークを利用し、町内のブロードバンドインターネットを実現していきます。

◆ 接続した公共施設

町役場早来庁舎、胆振東部消防組合消防署安平支署、ふるさとふれあいの家「みずほ館」、スポーツセンター（せい

こども）、早来町民センター、早来車両センター、早来学校給食センター、遠浅公民館、安平公民館、農業センター、早来保育園、早来小学校、安平小学校、遠浅小学校、富岡小学校、早来中学校



平成 18 年度安平町地域イントラネット基盤施設整備事業イメージ図

◆ 提供可能となるサービス

● 安平、遠浅、富岡小学校におけるブロードバンドでのインターネット接続。

● 早来町民センターでの大画面による町インフォメーション



(各学校、追分幼稚園、早来保育園の玄関に設置)

の閲覧や議会中継の高画質閲覧。



早来町民センター大画面